

横浜市立神奈川小学校が「潮彩の渚」で総合学習を実施しました

1. 実施日及び参加者

令和元年10月28日(月) 3年生 27名

2. 実施場所

事務所構内 多目的プラザ及び潮彩の渚(人工干潟)

3. 概要

横浜市立神奈川小学校3年生の総合学習を横浜技調で行いました。

総合学習は3年生から始めるとの事なのでテーマを絞らず様々なものに興味を持ってもらう内容としました。

最初に多目的プラザにおいて、当事務所が行っている空港や港湾の調査や設計などについての学習や、海の環境について干潟の役割やどんな生き物が住んでいるのかを学習しました。その後干潟に移動し、干潟の砂を掘ったり、石をひっくり返したりして見つけた貝やカニなどを採集して観察したり、ペットボトルなどの漂流ゴミについても学習しました。

今回、はじめて干潟の生物に触れる子もおり、生き物を見つける度に子供達から歓声が上がっていました。地元に沢山の生き物が生活していることや、海の環境について関心をもっていただけました。



干潟について勉強



干潟の観察①



干潟の観察②



干潟の観察③

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所

〒221-0053 横浜市神奈川区橋本町 2-1-4

TEL:045-461-3892 FAX:045-461-3887

総務課長 永井